

「新型コロナウイルス関連倒産」 東海3県で200件に エアアジア・ジャパンが負債最大、「飲食店」が最多

はじめに

新型コロナウイルスの影響を受けた「新型コロナウイルス関連倒産」（法的整理または事業停止、負債1000万円未満・個人事業者含む）が東海3県（愛知・岐阜・三重）で200件に達した。2020年2月末に第1号事案が確認されて以降2年が経過したが、全体的には倒産は抑制されているなか、「コロナ関連倒産」は断続的に発生している。

* 帝国データバンク名古屋支店が5月26日9時までに確認した。

調査結果

- 2022年5月26日現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた「新型コロナウイルス関連倒産」が、東海3県（愛知・岐阜・三重）で200件に達した。愛知県が130件、岐阜県が44件、三重県が26件。都道府県別の順位は、愛知県が6位、岐阜県は21位、三重県は28位。
- 負債総額は1055億7100万円（調査中を除く）。最大の負債額は**エアアジア・ジャパン（株）**（愛知県常滑市）の217億円。負債額別では「1億円以上～10億円未満」が40.0%で最多。
- 業種別では、「小売」が60件で最多、「サービス」が45件で続いた。細分類別ではレストランや居酒屋など「飲食店」が35件で最多、「ホテル・旅館」が11件で続いた。
- 発生月別では、2020年中が60件、2021年中が103件、2022年に入ってから1月が4件、2月が6件、3月が13件、4月が6件、5月が8件（26日現在）となり、全体の倒産件数が抑制されているなかであって「コロナ関連倒産」はコンスタントに発生している。
- 今後は、コロナ関連融資の効果は持続してはいるものの、その返済が本格化するタイミングで円安進行等によるコスト高が急速に進み、返済原資となる企業収益を圧迫しており、小売やサービス以外でも幅広い業種で「コロナ関連倒産」は増加傾向を辿っていくとみられる。

表1 東海3県の主な「新型コロナウイルス関連倒産」

企業コード	商号	事業内容	負債(百万円)	倒産月	所在地
188011998	エアアジア・ジャパン(株)	格安航空会社	21,700	2020年11月	愛知県常滑市
400087756	(株)丸の内管財	元・飲料品小売	11,197	2022年3月	名古屋市中区
400319378	(株)コイケ	アパレル製品卸	6,844	2021年5月	名古屋市中区
450348298	(社)如水会	元・病院経営、老人ホーム経営	6,500	2022年2月	岐阜県大野町
400010170	(株)イワキ	自動車部品製造(金属部品のプレス加工)	4,783	2020年7月	名古屋市中区
450119894	関ヶ原カントリークラブ	ゴルフ場運営	4,000	2021年11月	岐阜県大垣市
400939220	(株)考建	木造建築工事	3,591	2022年1月	名古屋市中区
980101114	(株)美岳カントリークラブ	ゴルフ場運営	3,094	2020年11月	岐阜県御嵩町
440001504	(株)富士見荘	旅館経営	2,388	2020年3月	愛知県蒲郡市
401410720	(株)エス・ピー・エム	メンズカジュアルウェア卸	2,100	2021年8月	名古屋市中区

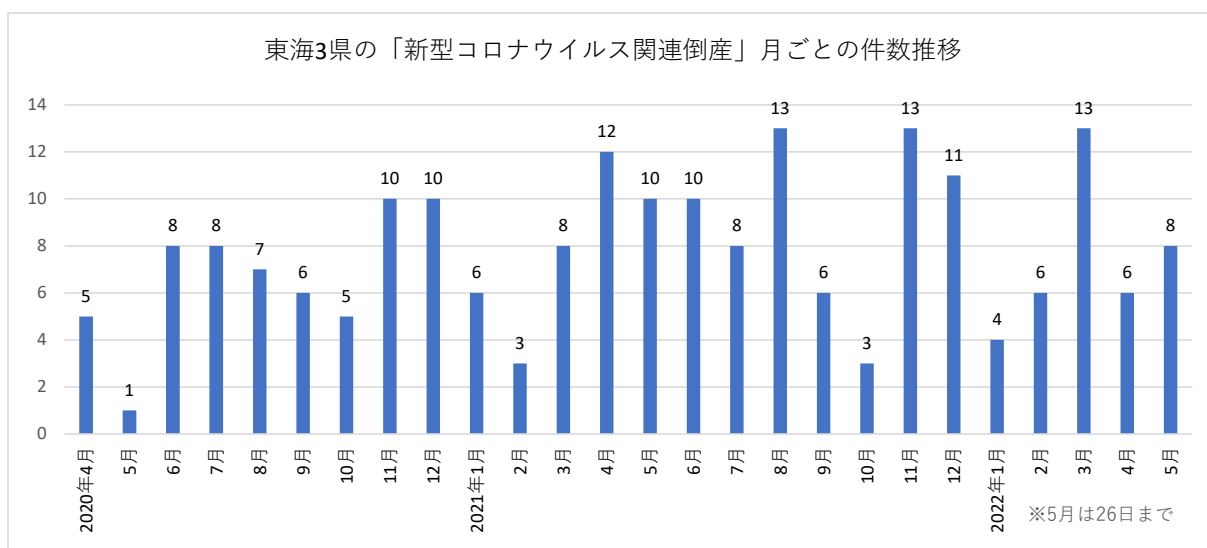


表2 業種別件数・構成比

	件数	構成比
建設	29	14.5%
製造	30	15.0%
卸売	22	11.0%
小売	60	30.0%
運輸・通信	10	5.0%
サービス	45	22.5%
不動産	2	1.0%
その他	2	1.0%
合計	200	100.0%

表3 負債額別件数・構成比

	件数	構成比
5000万円未満	62	31.0%
5000万円～1億円未満	38	19.0%
1億円～10億円未満	80	40.0%
10億円～50億円未満	16	8.0%
50億円～100億円未満	2	1.0%
100億円以上	2	1.0%
合計	200	100.0%

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店 情報部
 担当: 丸山、猿渡 (080-7002-4462)
 TEL 052-561-4846 FAX 052-586-5774

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。